

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	事業所は、降雪地域にあり、寒さが厳しいため、戸外での活動が少なくなる冬場は、利用者の体調維持、健康管理のため、個々に適したレクリエーション等の工夫に期待したい。	入居者の運動機能の現状維持のため、レクリエーションや体操を実施、また感染症などによる入院を防ぐための予防措置に取り組む。	廊下にて、歩行などを伴うレクリエーションの提供。 機能維持のための体操の実施。 感染症予防対策の実施(手洗い、清掃など)	2 か月
2					か月
3					か月
4					か月
5					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入して下さい。